



第12回 XBRL Japan シンポジウム  
「XBRLとIFRS:世界を変える2つの共通言語」  
～ XBRL&IFRS Go Hand in Hand ～

主催：XBRL Japan 共催：日本公認会計士協会

後援：金融庁、東京証券取引所

協賛：ISACA(情報システムコントロール協会)東京支部

IFRS(国際財務報告基準)は、欧州域内の統一基準として導入されたことを皮切りに、今や100カ国を超える国々で採用又は導入が予定されるなどグローバルなプレゼンスが高まっています。我が国においても、金融庁が昨年6月に公表した中間報告において任意適用を認めており、今後の動向に注目が集まっています。IFRS 開発を担う IASCF(国際会計基準委員会財団)では、IFRS 開発の一環としてIFRSをXBRLで利用するためのタクソミー開発が、概念の成文化、財務報告表示の取りまとめ手段、財務報告へのアクセス改善等を目的として進められています。これまでXBRLは、2008年に金融庁の新EDINETにおける財務諸表部分に導入された他、2009年には東京証券取引所のTDnetにおいてもXBRLの本格導入、米国SECにおけるXBRL利用の義務化の発表等、世界的な定着が進んで参りました。そしてここに来てXBRLは、IFRSの歩みと平仄を併せて「IFRSのコンバージェンス・理解・導入を容易にする世界的な共通言語」として一層の普及が見込まれるステージに到達したと言えるでしょう。

このような情勢を踏まえ、XBRL Japanと日本公認会計士協会では、「XBRLとIFRS:世界を変える2つの共通言語」と題するシンポジウムを企画いたしました。

当日は、日本におけるIFRS導入の検討状況とXBRLへの期待、欧米アジアにおけるXBRL推進状況等XBRLを取り巻く最新動向をお伝えする他、分科会としてXBRLを用いたコーポレートアクション電子化動向、IFRSタクソミーの実務者勉強会、XBRL関連のベンダー製品紹介等、豊富なプログラムを準備しております。

本シンポジウムにご参加いただいた皆様は、XBRLとIFRSの関係、および今後XBRLがIFRSの導入とともに普及し、どのような利用可能性が期待されているか、さらにISO20022等との相互運用によって金融資本市場に不可欠なコミュニケーション手段として定着してゆく将来像を実感していただけるのではないかと考えております。

上場会社の経理、財務、開示ご担当者、XBRL化された財務情報を利用される機関投資家、金融機関、政府機関、アナリストの皆様、XBRLを利用した各種サービスの提供を検討されている方等、多数のご来場をお待ち申し上げます。

シンポジウムにご参加いただき、一層の利用拡大が見込まれるXBRLの世界について、さらなるご認識を深めて頂ければ幸いです。

◆ 開催概要 ◆

- 【内容】 第12回 XBRL Japan シンポジウム
- 【題目】 IFRS と XBRL : 世界を変える2つの共通言語
- 【主催】 XBRL Japan、日本公認会計士協会(共催)
- 【後援】 金融庁、株式会社 東京証券取引所グループ
- 【協賛】 ISACA(情報システムコントロール協会)東京支部
- 【日時】 平成22年3月12日(金) 10:00-18:00
- 【場所】 東京証券取引所 大ホール等 (東京都中央区日本橋兜町 2-1)  
地図:<http://www.tse.or.jp/about/tse/map/index.html>  
・西口(見学者入口)よりご入場下さい。  
・入館の際、係員(警備員)に本ニュースリリース画面(このページ)のプリントアウトをご提示ください。  
・入館の際、金属探知機によるチェックがございます。
- 【参加費】 XBRL 会員(会員の紹介及び準会員を含む)、  
日本公認会計士協会会員(準会員を含む) 1,000 円 (税込)  
上記以外の方 3,000 円 (税込)
- 【定員】 300 名程度(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 【参加要領】 XBRL Japanのウェブサイトに参加要領を掲載します。
- 【CPE単位】 日本公認会計士協会のCPE単位認定を受ける方は研修カードをシンポジウム当日ご持参ください。(最大4単位が付与されます)
- 【お問い合わせ先】  
XBRL Japan 事務局 担当:関矢、牟田  
〒171-0033 東京都豊島区高田3-28-8 宝印刷(株)内  
TEL:03-3971-3241 FAX:03-5956-8087

◆プログラムの概要◆

午前の部:

ご講演

- ・ IASCF 評議員、経団連経済法規委員会 部会長 島崎憲明様
- ・ 国際会計基準審議会 理事 山田辰己様
- ・ 金融庁 総務企画局 企業開示課 開示業務参事官 土本一郎様

午後の部:

ご講演

- ・ 企業会計基準委員会 委員長 西川郁生様
- ・ 国際会計基準委員会財団(IASCF) XBRL 部門ディレクター オリビエ・セルベ様

「パネルディスカッション」

グローバルな XBRL 活動の最前線

「分科会」～パネルディスカッション終了後 同時並行で開催

・トラック1:金融資本市場における XBRL の活用

・トラック2:ベンダーセッション

以上

◆プログラム詳細◆

開始	終了	キーノートセッション
10:00	10:01	「司会者開会の挨拶」 XBRL Japan マーコム委員会委員長 山上 聡
10:01	10:07	「主催者挨拶」 XBRL Japan 会長 高木 勇三
10:07	10:15	「主催者挨拶」 日本公認会計士協会 会長 増田 宏一
10:15	10:55	「IFRS 日本導入における課題と XBRL への期待」 IASCF 評議員 経団連 経済法規委員会企業会計部会 部会長 島崎 憲明様
10:55	11:35	「国際会計基準の最新動向と XBRL」 国際会計基準審議会 理事 山田 辰己様
11:35	12:15	「XBRL を活用した EDINET の高度化プロジェクトについて」 金融庁 総務企画局 開示業務参事官 土本 一郎様
12:15	13:45	昼食
13:45	14:25	「ASBJ の活動状況～我が国の IFRS 導入に向けた対応について」 企業会計基準委員会 委員長 西川 郁生様
14:25	14:55	「IFRS タクソミーについて」 国際会計基準委員会財団 (IASCF) XBRL 部門ディレクター オリビエ・セルベ様

14:55	16:10	<p><b><u>パネルディスカッション</u></b></p> <p>「グローバルな XBRL 活動の最前線」</p> <p>IASCF 評議員、XBRL International 理事、XBRL インド モハンダス・パイ</p> <p>XBRL International 理事、XBRL 中国 イン・ウェイ</p> <p>XBRL International 理事、XBRL Japan 和田芳明（日本銀行 金融機構局 企画役）</p> <p>XBRL International CEO トニー・フラグニート</p> <p>XBRL US CEO マーク・ボルジアーノ</p> <p>国際会計基準委員会財団 (IASCF) XBRL 部門ディレクター オリビエ・セルベ様</p> <p>XBRL Japan 国際運営委員会 日本代表 大和田淳 (アルトランコントロールソリューションズ/公認会計士)</p> <p>モデレータ:</p> <p>XBRL International 国際運営委員会 一般代表 / XII BPB 議長 小泉誠 (富士通総研)</p>
16:10	16:20	<p>休憩</p> <p>「分科会」同時並行で開催</p>
□トラック1		「金融資本市場における XBRL の活用」
16:20	16:50	<p>「米国における XBRL のコーポレートアクションへの展開」</p> <p>SWIFT アメリカ マックス・マンサー様</p>
16:50	17:20	<p>「ISO20022 と XBRL のインターオペラビリティ」</p> <p>日本銀行金融研究所企画役 山田 隆人様</p>
17:20	17:40	<p>「XBRL Japan の来年度計画について」</p> <p>XBRL Japan 開発委員会、金融委員会、マーコム委員会委員長</p>
□トラック2		「ベンダーセッション」
16:20	17:40	XBRL 関連のベンダーセッション

以上